

脇田庄太郎、明治33年に美保関における潜水器漁業の許可願いを提出

島根縣知事河野忠三殿

同縣同國同郡同村大字美保関漁業者惣代

島根縣令即鳥取縣西伯郡聯合外海漁業組合取締人

田中末太郎

酒井万四郎

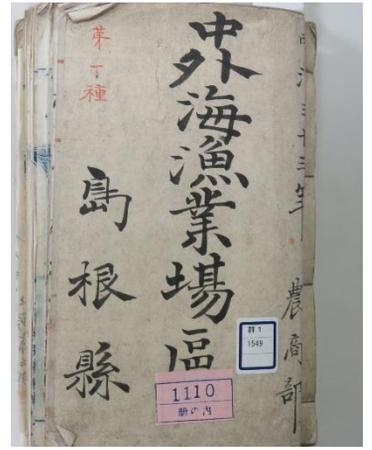
潜水器採漁業願

公東美保関村大字美保関地先ノ潜水器採漁業願ノ使用ノ鮑海産採取仕度ヲ規則ニ義ノ遵守可ト莫ク許可相成度聞係者連署村長加印ヲ以テ此般奉願也

明治三拾三年貳月十日

島根縣隱岐國知夫郡宇賀村九拾八番屋敷平良同縣出雲國八束郡美保関村大字美保関實直於五番屋敷門脇田庄太郎方寄留

脇田庄太郎



漁業場区の拝借願い

右場区使用期前開借仕度又通船行路也漁業者坊宮等ノ不任美保関許可被成下度聞係村浦惣代及近隣場区借用主共ノ外海漁業取締人連署関係村長加印ヲ以テ此般奉願也

明治三拾三年貳月十日

島根縣隱岐國知夫郡宇賀村九拾八番屋敷平良出雲國八束郡美保関村大字美保関

縮尺拾貳万分ノ圖

元標ノ一號測点	方位貳拾七拾九度	距離百參拾五間
元標ノ二號測点	方位貳拾六拾四度	同 百貳拾五拾間
元標ノ三號測点	方位百七拾四度	同 百
元標ノ四號測点	方位百七拾九度	同 百參拾五拾間
元標ノ五號測点	方位七拾五度	同 百
元標ノ六號測点	方位五拾四度	同 百五拾間
元標ノ七號測点	方位貳拾七度	同 百五拾間
元標ノ八號測点	方位參拾參度	同 百七拾五拾間
元標ノ九號測点	方位參拾八度	同 百七拾間
元標ノ十號測点	方位百八拾四度	同 百

場区拝借願

公東美保関村大字美保関字長濱ノ字地蔵ノ自昇ノ經ノ字亦島ノ字地蔵ノ潜水器採漁業場区海面及別十八番參拾四町屯及六畝拾五歩五合

但使用期限明治參拾參年貳月十一日ヨリ明治參拾四年十二月三十一日迄ノ年以内ニ於テ貳拾五日

元標美保関村大字美保関字獅子ノ自昇道路中中央水建設

豫備占同村同大字字小畑東自昇松樹

量卷參拾六拾度

島根縣知事河野忠三殿

百貳拾五番屋敷門脇田庄太郎方寄留

田中末太郎

同縣同國同郡同村同大字九拾六番屋敷

美保関村大字美保関漁業者惣代

田中末太郎

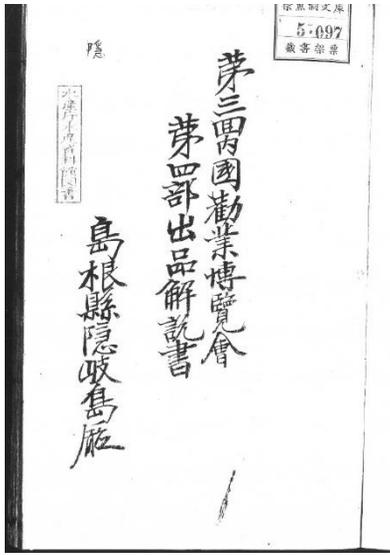
島根縣令即鳥取縣西伯郡聯合外海漁業組合取締人

宇野市大衛門

酒井万四郎

資料2

島根県隠岐島庁「第三回内国勸業博覧会 第四部出品解説書」
 (明治 23 年、中央水産研究所図書資料館所蔵)



産地並ニ製造場
 島根縣管下隠岐國周吉郡西村ノ近海字松島、岩窟内ニ

第一號	第二號	第三號
物	名	
海驢油	海驢膽	海驢皮
方	音	
出	人	名
島根縣管下隠岐國周吉郡西村ノ近海字松島、岩窟内ニ 産番地字以 漁業 野木傳吉		

ニ捕獲自宅内ニテ製造ス

捕獲ニ季節ナシト臣氏入梅ノ候ハ製皮腐敗シ島々且ツ
 暗昉ニ之シキヲ以專テ春季ニ於テ捕獲ス其法ニテ細ト
 杯フル長サ玖尋縦九尋ニシテ細ハ麻等ヲ細ヒ製ス其
 大サ細引位ノモノニシテ目板六寸及七寸ノ函取ヲ以テ
 製シタルモノ也レヲ使用スルノ法ハ夜間松島岩窟ニ數
 頭乃至數十頭ノ海驢安息スルヲ以テ未明ニ該島ニ至リ
 静カニ窓口ニ細テ張り后々舟ヲ入レテ呼噪シテ該群ヲ
 驚カシ而シテ舟ヲ群獸ノ后ニ回シ細ニ追撲クルナリ

製造並保存
 第一種ハ皮付ノ肉俵自負テ細カニ刻ミ釜ニ投シ文火ヲ
 以テ煮煮スル(強火ニ失セサル様注意シ)日ト暫時ニシテ
 油ノ釜中ニ溢ルヲ待テ汲ミ取り樽又ハ石油ノ空罐油元ヲ
ホリ出ス
 ニ詰メ貯メ
 第二種ハ肉ヲ割キ膽ヲ取り出シ其俵中ニ貫キ陰乾シ
 テ貯メ
 第三種ハ捕獲后直ニ皮ヲ剥キ流水ニ浸シ草鞋ヲ穿テ肉
 面ニ付キタル方ヨリ能ク踏洗シ后々竹ニテ縦横緩テキ
 様注意シテ張ルナリ

沿革
 古来ヨリ生育スルモ往時ハ捕獲スルモノナシ然レニ當
 国知丈郡浦郷村ノ内美田郡里ノ近海ニ於テ捕獲セルヲ
 以テ今ヲ距ルニ十年以前近村西村田中ノ二郡ナルモノ

美田部ヨリ実業者ヲ雇ハ入レ網ニ以テ捕獲セシイアリ
 シモ五六年前ノ右該獸ノ来ルノ之シクナルト共ニ其業ヲ
 廢シテ来昨今ニ至ルマテ松島ニ於テ網ヲ使用シタルノ
 ナシ本年六月ニ至リ該業ヲ再興シ凡ソ一ヶ月ノ間ニ五
 十余頭ヲ捕獲セシモ入梅ノ候ニ際セシム以テ收益甚タ
 薄ク為ゾニ捕獲ヲ中止シ冬春期ニ至リ大ニ捕獲ノ業ヲ
 擴張セントス

所長並ニ初用

第一號ハ機械ニ塗抹シ又ハ燈油ニ供ス
 第二號ハ匠師ニ之キ村落ニテハ該乾貯ヲ貯ヘ置キ腹痛
 或ハ下痢等ノ際少許ヲ服スレハ大ニ其効アリ
 第三號又ハ數シテ事ヲ數物トス又ハ小切ト為シテ種々細

工物ノ用ニ供シ又湿気ヲ防クノ効アルヲ以テ特ニ火藥
 囊ニ適スルハ人ノ知ル所ナリ

販路

未タ一定ノ販路ナシ

産出並ニ製造高總計

第一號ニテ年産出馬

製造高五十枚

第二號ハ年産出馬

製造高萬石

第三號ハ年産出馬

製造高四十個

代價高總計

第一號ニテ年産出代價凡金

製造品代價五拾圓

第二號ニテ年産出代價凡金

製造品代價五拾圓

第三號ニテ年産出代價凡金

製造品代價凡圓

沿革

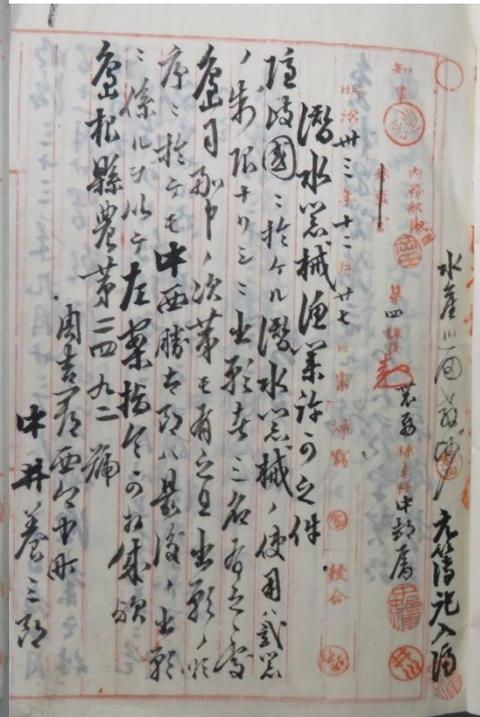
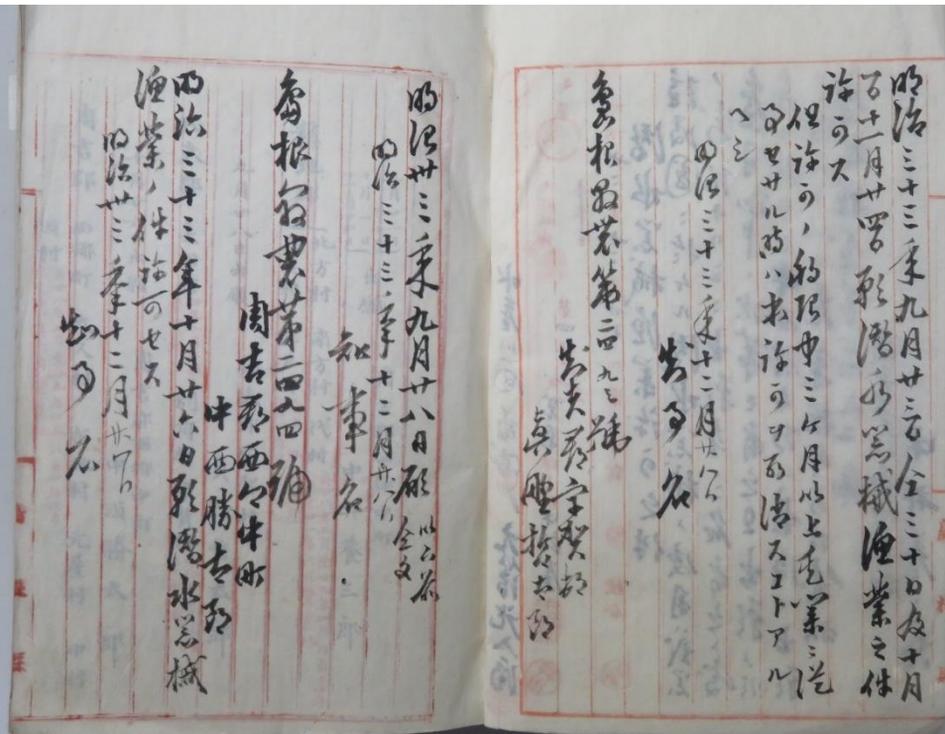
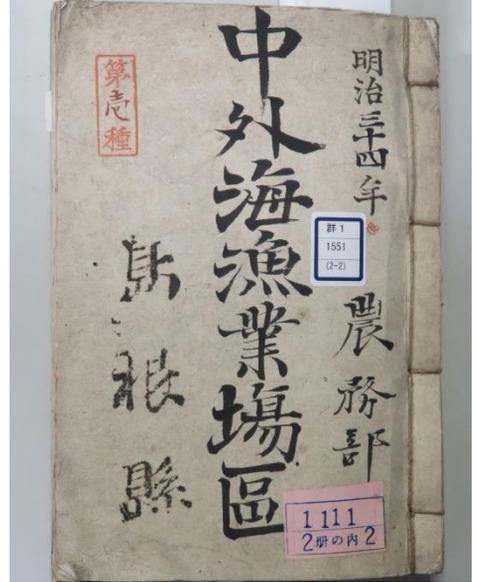
古来ヨリ生育スルモ往時ハ捕獲スルモノナシ然ルニ当
 国知夫郡浦郷村ノ内美田部里ノ近海ニ於テ捕獲セルヲ
 以テ今ヲ距ル二十年以前近村西村田中才二郎ナルモノ
 美田部ヨリ実業者ヲ雇ヘ入レ網ヲ以テ捕獲セシ事アリ
 シモ五六年前ノ右該獸ノ来ル事乏シクナルト共ニ其業ヲ
 廢シ尔来昨今ニ至ルマテ松島ニ於テ網ヲ使用シタル事
 ナシ本年六月ニ至リ該業ヲ再興シ凡ソ一ヶ月ノ間ニ五
 十余頭ヲ捕獲セシモ入梅ノ候ニ際セシム以テ收益甚タ
 薄ク為ゾメニ捕獲ヲ中止シ冬春期ニ至リ大ニ捕獲ノ業ヲ
 擴張セントス

※美田部ニ三度

※「松島」は、中村の白島崎に散在する島々のなかの
 ひとつ。

資料4

島根県農務部「中外海漁業場区」
(明治34年、島根県公文書センター所蔵)



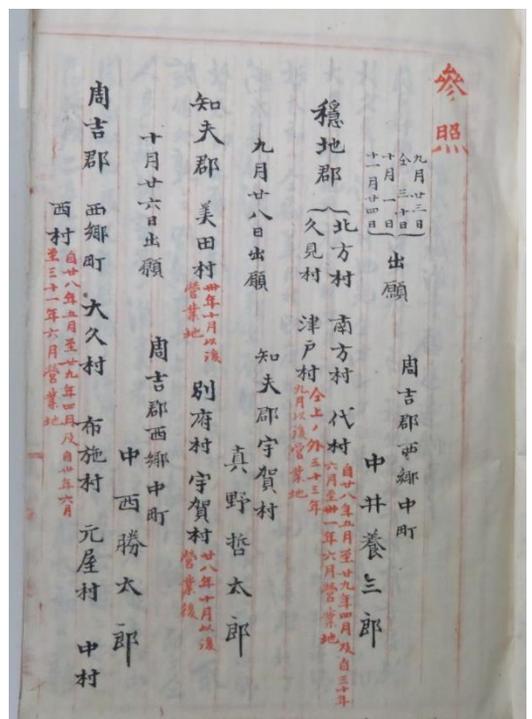
参照

中井養三郎
穩地郡

北方村・南方村・代村：明治28年2月～29年4月・
同30年6月～31年6月営業地
久見村・津戸村：同上の外33年9月以後営業地

真野哲太郎
知夫郡

美田村：明治30年10月以後営業地
別府村・宇賀村：明治28年10月以後営業地



島根縣知事屋尾校田啟

謹啓

（Faint vertical text on the left side of the page, including the name 島根縣知事屋尾校田啟 and other illegible characters.)

潜水並撤漢業績

私義地郡之見地先於多潜水並撤漢業績
 中井養三郎
 早乙女西鶴

明治三十四年三月九日

（Faint vertical text on the left side of the page, including the name 島根縣知事屋尾校田啟 and other illegible characters.)

別紙圖面三通、相違無之候也

周吉郡西中町百三十五番屋敷
 中井養三郎
 禮送

（A hand-drawn map showing land parcels and boundaries, with various labels and a red seal at the bottom.)

別紙圖面三通、相違無之候也

周吉郡西中町百三十五番屋敷
 中井養三郎
 禮送

（A hand-drawn map showing land parcels and boundaries, with various labels and a red seal at the bottom.)

